

経済センサス - 基礎調査に関する研究会（第1回）議事概要

- 1 日時：平成23年5月23日(月) 16:30 ~ 18:00
- 2 場所：総務省統計局6階 特別会議室
- 3 議題：
 - (1) 今後の研究会の進め方について
 - (2) 経済センサス - 基礎調査試験調査の実施方法等について
 - (3) 経済センサス - 基礎調査試験調査における調査事項について
 - (4) その他
- 4 出席者：清水座長、廣松委員、森委員、菅委員、経済産業省構造統計室長
経済統計課長、経済基本構造統計課長
- 5 議事概要：
 - (1) 今後の研究会の進め方について
→ 研究会スケジュールについて了承。今年度は4回の研究会を実施予定。
 - (2) 経済センサス - 基礎調査試験調査の実施方法等について
→ 試験調査の実施方法等について、今後更に検討を進めることとする。
 - (3) 経済センサス - 基礎調査試験調査における調査事項について
→ 調査票、確認票について事務局案を提示。調査事項や具体的な設計に関しては今後更に検討を進めることとする。

【主な意見等】

- ・ 調査事項としての総売上高の把握について
 - 調査結果としてもビジネスレジスターの収録情報としても極めて重要な情報であり、他調査への補完や本社と支所事業所の総売上高の比較によるデータチェックなど、統計の精度向上にも寄与することから、把握すべきである。
 - 試験調査において、回収率や記入状況を検証する必要がある。また、企業と事業所の売り上げをどう整合的にとり扱うかについても検討を進める必要がある。
- ・ オンライン調査について、負担感など調査客体がどのように考えているのか、企業ヒアリングにおいて、現状を把握して欲しい。
- ・ 企業構造の事前把握と事業所ごとの調査を実施するにあたり、データベースを活用した集計方法等について、今後具体的な検討を行う必要がある。
- ・ 今後の研究会では、試験調査についても商業統計調査との同時実施を考慮の上、検討を進める必要がある。